

総合型選抜ガイド 2026



神戸女子大学
KOBE WOMEN'S UNIVERSITY



総合型選抜ガイド 2026

CONTENTS

入試概要

総合型選抜について・募集人員・出願資格・実施要項	1
(全学科共通)総合型選抜のポイント&スケジュール	2
日本語日本文学科	4
英語英米文学科	5
国際教養学科	6
史学科	7
教育学科	8
家政学科	9
管理栄養士養成課程	10
社会福祉学科	11
健康スポーツ栄養学科	12
心理学科	13
受験にあたっての主な注意事項・不測の事態への対応について・入学試験受験上の配慮および修学上の支援について	
受験にあたっての主な注意事項	14
不測の事態への対応について	14
入学試験受験上の配慮および修学上の支援について	14
入試結果・Q&A・出願手続・学納金	
総合型選抜(AO入試)結果(2025年度)	15
Q&A	15
出願手続(インターネット出願)	16
学納金	20
提出書類	
総合型選抜 自己推薦書	21
その他	
オープンキャンパス・アクセス	24
インフォメーション	25

入試トピックス

topics
1

総合型選抜が新しくなります！

- 自分の個性と得意を活かせる**5つのタイプから選べる入試**へリニューアル
- 前期(10月)に加えて**中期(11月)・後期(3月)**を新設

topics
2

自宅外通学サポート制度スタート！

- 入学後、自宅外から通学される方へ奨学金として**200,000円**を給付

topics
3

入学金免除制度がアップデート！

- 4親等**以内の親族(祖母や母・姉妹・叔母・従姉妹)に本学園の卒業生もしくは在籍者がいる合格者は**入学金相当(200,000円)**を免除
- その他の奨学金については大学ホームページをご確認ください。

■総合型選抜について

神戸女子大学では、学力試験だけでは評価することのできない
さまざまな能力や可能性をもった学生を募集するため、総合型選抜を実施しています。

- 神戸女子大学が第一志望であり、入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)を理解し、
本学で学びたいという意欲をもっている人。
- クラブ活動や資格取得、ボランティア活動など、これまで頑張ってきたことを活かしたい人。
- 自分の考えを伝えたり、アピールすることが得意な人。

■募集人員

神戸女子大学(須磨キャンパス)

文 学 部	日 本 語 日 本 文 学 科 (日文)	30
	英 語 英 米 文 学 科 (英米)	
	国 際 教 養 学 科 (国際)	
	史 学 科 (史学)	
教 育 学 部	教 育 学 科 (教育)	33
家 政 学 部	家 政 学 科 (家政)	10
	管 理 栄 養 士 養 成 課 程 (管栄)	30

神戸女子大学(ポートアイランドキャンパス)

健康福祉学部	社 会 福 祉 学 科 (福祉)	13
	健 康 ス ポー ツ 栄 養 学 科 (栄養)	18
心 理 学 部	心 理 学 科 (心理)	20
看 護 学 部	看 護 学 科 *(看護)	—

※文学部は学部全体の募集人員を記載しています。
※看護学科は総合型選抜を実施いたしません。

(注)学科・課程欄の()は各学科の略称です。各ページにおいて略称で表記していることがあります。

■出願資格

志望学科の入学者受入れの方針を理解し、志望学部・学科での学修に意欲をもち入学を志す者で、
次のいずれかに該当する女子

ア.高等学校もしくは中等教育学校を卒業、または2026年3月に卒業見込みの者

イ.通常の課程による12年の学校教育を修了、または2026年3月に修了見込みの者

ウ.学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者<文部科学大臣が指定した在外教育施設を卒業した者、高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者含む)>および2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者

エ.その他、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者

■実施要項

選考区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日※
前期	2025年 9 月 1 日(月)～ 9 月24日(水)	2025年10月 4 日(土)	2025年10月12日(日)
中期	2025年11月 6 日(木)～11月20日(木)	2025年11月30日(日)	2025年12月 7 日(日)
後期	2026年 1 月15日(木)～ 2 月25日(水)	2026年 3 月 8 日(日)	2026年 3 月15日(日)

専願/併願	検定料	試験時間	選考方法	試験会場
専願	35,000円※	事前説明 9:45 学科独自課題 10:00～11:30 面接 13:00～15:00 (終了予定)	自己推薦書 課題 面接	〈須磨キャンパス〉 文学部・教育学部・家政学部 〈ポートアイランドキャンパス〉 健康福祉学部・心理学部

※可否はWEBで確認することができます。(学内掲示は行いません)。

また、合格通知は合格発表日までに到着するよう速達郵便で通知します(不合格通知はお送りしません)。

※2回目以降の出願の場合、入学検定料フリーパス制度が適用される場合があります。

総合型選抜のポイント&スケジュール

■総合型選抜のポイント

総合型選抜は入試当日に実施する課題と面接、提出書類の総合評価によって本学のアドミッション・ポリシーに合致する人物を選抜します。

出願前の事前エントリーは不要ですので、試験対策にしっかり取り組める点が特長です。志望分野への理解と、高校での活動の整理をすることで合格への道が開けます。

出願前の事前エントリー不要

学力試験なし

入試当日の課題、面接、書類で判定

■出願から合格発表までの流れ



■選考方法

	自己推薦書	出願時に提出された自己推薦書について、各学科の評価ポイントをもとに審査を行います。
学科独自 課題	小論文型	【文章力を評価】 試験当日に、テーマに沿った小論文を作成します。字数は800字～1,000字(学科により異なる)です。 各学科のテーマはP4以降をご確認ください。
	活動アピール型	【高校時代の活動を評価】 高校時代に打ち込んだことをアピールできます。部活動だけでなく、ボランティア活動などの課外活動も対象です。活動内容のアピールと質疑応答を通して、取り組み姿勢や成長度合い等を評価します。
	活動アピール型 (スポーツ特別選抜)	【スポーツ活動の実績を評価】 高校時代に運動部(またはクラブチーム)での活動に力を入れていた方を対象にしています。 スポーツを通じて学んだことや身についたことなどをアピールできます。 活動実績は問いますが(提出資料で確認)、大会での順位など成績・実績は問いません。 なお、入学後に運動部入部の義務はありません。
	講義受講型	【志望分野の理解度を評価】 試験当日にミニ講義を受講し、レポートを作成します。講義を通しての理解度や志望学科に関連する分野の興味関心を評価します。各学科のテーマはP4以降をご確認ください。
	探究学習発表型	【探究学習の成果を評価】 高校時代に取り組んだ探究学習をもとに発表します。探究を通して得た気づきや、グループにおける自身の役割等を評価します。授業で使用したポスターや、プレゼン資料等を持参することも可能です。
	面接	志望理由や入学後の履修、大学で研究したいこと、これまで取り組んできたこと等について面接を行います。

■総合型選抜 入試対策

①大学・志望学科について学ぼう

総合型選抜は大学と受験生の相互理解が合格のカギになります。大学のことを知るために、受験までにオープンキャンパスへの参加や大学案内・大学ホームページなどをチェックすることをお勧めします。

オープンキャンパスでは各学科の相談コーナーを利用しましょう。学科教員、学生と会話することで受験のアドバイスやヒントが得られることもあります。

②自分に合った受験方法とテーマについて下調べをしよう

午前中の学科独自課題は、5つのタイプを出願時に選択します。自分に合った受験方法が決まったらアピール内容、発表方法のほかテーマについて下調べをしましょう。テーマについては図書館やインターネットなどを駆使して情報をキャッチし、自身の考えが述べられるよう事前に練習することが大事です。

③高校生活の振り返りをしよう

午後の面接では午前中の課題についてだけでなく、志望理由や高校生活について聞かれることがあります。これまでの人生を振り返って、志望理由や将来の夢、高校での活動などを整理することが面接対策になります。高校の先生やご家族に模擬面接をしてもらうことも、面接本番で緊張しないコツです。

■入学検定料について

入学検定料

35,000円

「入学検定料フリーパス制度」により複数回受験することが可能

年内の入試、年明けの入試それぞれの範囲で**2回目以降の出願が無料**になります。

年内の入試	総合型選抜前期 総合型選抜中期 公募制推薦入試 等	2回目以降の出願は 無料	年明けの入試	総合型選抜後期 一般入試 大学入学共通テスト 利用入試 等	2回目以降の出願は 無料
-------	---------------------------------	------------------------	--------	--	------------------------

■出願書類

自己推薦書	本学ホームページからダウンロードが可能です。 (本学ホームページ→入試情報サイト→書類ダウンロード・印刷) ※自己推薦書は本冊子巻末にもあります。
調査書	1～3のいずれかの書類を提出してください。 1【高等学校卒業(見込み)者】 文部科学省所定の様式を使用し、出身学校長が出願前3か月以内に作成したもの。 卒業後年数が経ち、調査書が発行されない場合は卒業証明書を提出してください。 2【外国において学校教育における12年の課程修了(見込み)者】 修了(見込み)証明書、成績証明書(※日本語訳添付) 3【高等学校卒業程度認定試験(大学入学資格検定含む)合格者】 合格証明書(出願時に合格見込みの者は合格証明書が発行され次第お送りください)
親族情報記入票 ※入学金免除制度対象者のみ	本学ホームページからダウンロードが可能です。 (本学ホームページ→入試情報サイト→書類ダウンロード・印刷)

■入学手続

選考区分	手続締切日	手続方法
前期	2025年11月14日(金)	本学所定の銀行振込用紙(合格通知に同封)により、締切日までに入学金およびその他の学納金を一括納入してください。手続方法の詳細については同封する書類をご確認ください。 ※手続締切後の入学手続は認められません。
中期	2025年12月25日(木)	
後期	2026年 3月27日(金)	

■高等学校への合否の開示について

本学では調査書等の出願書類を出身高等学校等から提出いただいていることから、合格発表日に高等学校等に向けて通知をお送りしています。この通知は、今後の進路指導の参考資料として活用されることを目的としています。総合型選抜では、「氏名」「出願学科」「合否」を通知します。「合否」について、通知されることを承諾しない場合は、インターネット出願画面の『高等学校へ情報提供を承認しない』にチェックの上、出願登録してください。

■合格後の学習課題

- ・合格者には学科ごとに個別に課題が与えられます。
- ・課題の内容、提出日等については、学科ごとに異なります。合格後、課題を郵送しますので各学科の指示に従ってください。

日本語日本文学科

■アドミッション・ポリシー

日本語日本文学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●日本語・日本文学および日本文化に関して理解を深めたい人。 ●高等学校卒業程度の国語に関する知識を備えている人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●日本語・日本文学および日本文化の歴史的な変遷を視野に入れ、多様な観点から物事を捉えようとする人。 ●物事を論理的に分析し、適切に表現しようとする人。
主体性・多様性・協働性	●知的好奇心を持ち、自ら真理を追究しようとする人。 ●日本文学や古典芸能に関心を持つとともに、それらを取り巻く様々な問題を解決しようとする人。 ●日本語を用いたコミュニケーションの態に精通し、対話力を活かした分野で働こうとする人。 ●外国人のための日本語教育に主体的に取り組み、国際交流に尽力しようとする人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：
日本語や日本文学について一つのテーマ(ことば・作品など)を選び、その内容や特徴、魅力などについて、考えていることを具体的に記しなさい。
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

- ・論理的な構成力
- ・問題発見能力
- ・自己表現力

活動アピール型

(アピール:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 自己表現力
2. 日本語運用能力
3. 質疑への対応力

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：
日本語・日本文学に関する講義
(講義30分／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

1. 講義内容の理解力
2. 論理的な構成力
3. 問題発見能力

探究学習発表型

(発表:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 自己表現力
2. 探究活動の説明内容
3. 質疑への対応力

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 場面に応じた日本語運用能力
2. 論理的な構成力
3. 自己表現力
4. 本学の日本語日本文学科で学びたいという意欲

面接

1. 場面に応じた日本語運用能力
2. 論理的な構成力
3. 自己表現力
4. 本学の日本語日本文学科で学びたいという意欲

英語英米文学科

■アドミッション・ポリシー

英語英米文学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容に意欲的に取り組み、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●英語の運用能力を身に付けるための基盤となる知識を持っている人。 ●英語圏の文化・文学や英語を中心とした言語に興味を持っている人。 ●日本語および英語で書かれた文章から、必要な情報を読み取ることができる人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●自らの情報発信力の向上を目標として英語の学習を継続できる人。 ●英語圏の文化・文学または英語を中心とした言語について積極的に学び、関連する研究テーマに関心を持つ人。 ●自分の得た知識に基づいて、自分の考えを表現できる人。
主体性・多様性・協働性	●異文化に関心を持ち、英語学習が人としてのコミュニケーション(対話)能力を身に付けるためのアプローチを提供することを理解した国際的志向性を持った人。 ●異文化や他者を尊重し、様々な体験に向き合う姿勢を持った人。 ●英語圏の文化・文学や英語を中心とした言語に興味を持ち、将来、英語にかかわるキャリアを通して社会に貢献したいと考える人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：
あなたが英語や英語圏文化について学びたいと考えるに至った経験を具体的に述べ、大学時代にどんな力を身につけたいか、それを活かして卒業後どのようなことがしたいかなど、将来の夢を書いてください。
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

1. 英語や英語圏文化への興味が具体的に述べられている。
2. 論理的な文章が書けている。
3. 将来のビジョンを明確に表現できている。

活動アピール型

(アピール:10分／質疑応答:5分)

評価ポイント

1. アピールしたい活動をわかりやすく表現できる。
2. その活動から得たもの、魅力をうまく伝えられる。
3. 活動と大学での学びとの関係を論理的に説明できる。

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：
英語や、英語圏の文化に関する講義をします。
(講義30分／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

1. 講義の内容を簡潔にまとめられる。
2. 講義を受けて考えたこと、感じたことを自分の言葉で記すことができる。
3. 論理的な文章を書くことができる。

探究学習発表型

(発表:10分／質疑応答:5分)

評価ポイント

1. 探究学習をわかりやすく表現できる。
2. その学習から学んだこと、面白かったことをうまく伝えられる。
3. 探究学習を大学での学びにどのようにつなげるのかを論理的に説明できる。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 英語や英語圏文化を学ぶ意欲が明確に記されている。
2. 英語や英語圏文化に関心を持つようになった理由が具体的に記されている。
3. 英語や英語圏文化を学ぶことによって、どのような力を身につけたいかが論理的に記されている。
4. 大学で身につけた力をどのような将来につなげようと考えているのかが簡潔に記されている。

面接

1. 午前中の試験(①小論文型 ②活動アピール型 ③活動アピール型(スポーツ特別選抜) ④講義受講型 ⑤探究学習発表型)の内容についての質問に対して、明確に答えることができる。
2. 自己推薦書に関する質問に対して、明確に答えることができる。

■アドミッション・ポリシー

国際教養学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を修め、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●コミュニケーションのツールとして、英語、中国語または朝鮮語の修得を目指す人。 ●国際社会にふさわしい教養とマナーを身につけようとする人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●社会および経済の発展、観光、防災、環境問題、地域の活性化などに関して関心を持ち、政策企画・立案・実施できる能力を身につけようとする人。
主体性・多様性・協働性	●アジア・太平洋地域を始め国際的な場において、人々と協力しながら自分の力を発揮できるよう努力する人。 ●海外留学や国内外のさまざまな体験学習に積極的に参加する意欲のある人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：
学習活動について
これまで校内または校外で行った学習活動の一つ挙げて、以下の3つのポイントについて述べなさい。
①学習活動の概要（校内・校外の区別、目的・場所など）
②自己の役割、他者との協力・交流
③学んだこと、今後に活かしていきたいこと
（解答時間90分／文字数1,000字以内）

評価ポイント

- 構成・形式：設問に示された3つのポイントに注意して組み立てられている。指定された文字数を守っている。
- 内容：3つのポイントを理解し、具体的な説明によって論理的に述べられている。
- 表現方法：表現の正確さ、分かりやすさ、誤字・脱字に注意して表現できている。

活動アピール型

（アピール：10分／質疑応答：5分）

評価ポイント

- アピール内容の構成力と表現力
- 口頭発表における説明の的確性
- 質疑に対する明解な応答

活動アピール型（スポーツ特別選抜）

（アピール：8分／質疑応答：7分）

評価ポイント

- 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
- スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
- スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：
国際教養学の学びについて
（講義30分／レポート作成60分）

レポートに対する評価ポイント

- 講義内容を明確に記述することができる。
- 自分の意見を論理的に伝えることができる。
- 適切な日本語で文章表現ができている。

探究学習発表型

（発表：10分／質疑応答：5分）

評価ポイント

- 発表内容の構成力と表現力
- 課題に関する情報収集・調査への取り組みや工夫
- 口頭発表における説明の的確性
- 質疑に対する明解な応答

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

- 国際教養学科を志望する理由
- これまでの学習成果、社会活動（ボランティア活動など）、課外活動
- 本学科のアドミッション・ポリシーとの整合性

面接

- 国際教養学科で学びたいという意欲
- 世界や地域の動きやニュースに関する基礎知識
- コミュニケーションを積極的に行おうという姿勢
- 多様な環境の中で他者と協働して主体的に課題に取り組もうとする姿勢

■アドミッション・ポリシー

史学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●歴史についての基礎的な学力を身につけている者。 ●幅広い歴史的視野と特定の時代・地域に関する専門的知識を身につけようとする意欲を持つ者。 ●自己の研究課題の解決に必要な資史料をもれなく収集し、読解する技能を身につけようとする意欲を持つ者。
思考力・判断力・表現力等の能力	●課題を解決していくために必要な思考力を積極的に身につけようとする意欲を持つ者。 ●歴史学上の多くの知識を身につけ、研究上の課題を主体的に発見する能力を身につけようとする意欲を持つ者。 ●課題解決に必要な資史料を的確に見きわめる判断力を身につけようとする意欲を持つ者。 ●読解した資史料を基に卒業論文を作成し、自己の課題を解決していこうとする意欲を持つ者。 ●研究発表ならびにレポートや卒業論文に真摯に取り組み、正確で論理的な思考力と、口頭と文章による的確な表現力を身につけようとする意欲を持つ者。
主体性・多様性・協働性	●授業を積極的に履修し、主体的に自らの課題を発見していこうとする意欲を持つ者。 ●多様な歴史学上の視点や学説を積極的に受容し、みずからの視座を確立しようとする意欲を持つ者。 ●他者と共に課題の解決を図るための対話力と協働性を身につけようとする意欲を持つ者。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：
興味をもっている歴史上の事件・人物や史跡・歴史文献などについて、興味をひかれる理由を示しながら論述しなさい。
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

- 1. 課題に適切に答えた内容となっているか。
- 2. 自分なりの考えが表明されているか。
- 3. 主語・述語の対応などの点で問題のない日本語の文章で書かれているか。
- 4. 論理的な文章となっているか。
- 5. 誤字・脱字などがないか。

活動アピール型

(アピール:10分／質疑応答:5分)

評価ポイント

- 1. 志望の理由を具体的かつ明確に説明できるか。
- 2. パワーポイント、レジュメ、ポスターなど、アピールの仕方に工夫が凝らされているか。
- 3. 発表における基本的なマナー(身だしなみ・入退室時・面接中)が守られているか。

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

- 1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
- 2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
- 3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：
大学で学ぶ歴史学とは？－史資料にもとづいた歴史像を描く－
(講義30分／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

- 1. 講義内容が適切にとらえられているか。
- 2. 自分なりの考えが表明されているか。
- 3. 主語・述語の対応などの点で問題のない日本語の文章で書かれているか。
- 4. 論理的な文章となっているか。
- 5. 誤字・脱字などがないか。

探究学習発表型

(発表:10分／質疑応答:5分)

評価ポイント

- 1. テーマ選択の理由を明確に説明できるか。
- 2. 探究学習で学んだことを、入学後の学びにどう生かしていきたいかを説明できるか。
- 3. 発表内容が論理的に構成されているか。
- 4. 自分なりの考えが表明されているか。
- 5. パワーポイント、レジュメ、ポスターなど、発表の仕方に工夫が凝らされているか。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

- 1. 志望の理由が具体的かつ明確に述べられているか。
- 2. 主語・述語の対応などの点で問題のない日本語の文章で書かれているか。
- 3. 論理的な文章となっているか。
- 4. 誤字・脱字などがないか。

面接

- 1. 志望の理由を具体的かつ明確に説明できるか。
- 2. 自分の考えを伝えるにあたって、論理的な説明がなされているか。
- 3. 面接における基本的なマナー(身だしなみ・入退室時・面接中)が守られているか。

■アドミッション・ポリシー

教育学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求めます。

知識・技能	●大学での履修に必要な基礎的・基本的な知識・技能を備えている人。 ●科学的問題や社会的問題等について広く関心をもっている人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●子どもの成長や発達、適切な教育・保育実践について考えようとする人。 ●多くの視点から自分の意見をまとめ、他者に効果的に伝える力を高めていきたいと考えている人。
主体性・多様性・協働性	●教育学・保育学への強い関心をもち、主体的に学ぼうとする意欲がある人。 ●社会や子どもが持つ多様な価値を尊重しようとする姿勢がある人。 ●他者と協働して教育・保育を実践していく態度を有している人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：
あなたは将来どんな教育者あるいは保育者になろうと考えていますか。
現在ある教育課題を踏まえて書いてください。
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

1. 課題把握力(小論文のテーマを適切にとらえているか)
2. 論理的思考力(筋道立てて順序よく考え説明できているか)
3. 文章表現・語彙力(自分の考えを適切な語彙を用いて表現できているか、文法的に正しい文章で構成されているか)

活動アピール型

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 構成力(時間配分と内容の組み立てが適切か)
2. 論理力(内容に客観性・整合性があるか)
3. パフォーマンス力(資料の見せ方、話し方、表情などを工夫しているか)

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：
一人一人が尊重され認められる仲間づくり
・テーマに関する講義
・グループワーク
・レポート作成(600字程度)
(講義・グループワーク45分／レポート作成45分)
※受験者数により実施方法を変更する場合があります。

レポートに対する評価ポイント

1. 理解力(講義やグループワークの内容を踏まえて書いているか)
2. 論理的思考力(筋道立てて順序よく考え説明できているか)
3. 表現力(文章の構成や表現が適切であるか、読み手に伝わるような文章になっているか)

探究学習発表型

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 構成力(時間配分と内容の組み立てが適切か)
2. 論理力(内容に客観性・整合性があるか)
3. パフォーマンス力(資料の見せ方、話し方、表情などを工夫しているか)

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 志望動機・抱負
2. 文章力(表現力・誤字脱字)

面接

1. 意欲
2. 基本的な学力
3. 教育・保育への関心
4. コミュニケーション力

■アドミッション・ポリシー

家政学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●生活を営むために必要な衣食住、家族、保育、消費、環境、家庭と社会との関わり等について学習し、その中で得意な分野をもっている。 ●高等学校等で習得するレベルの基礎学力を身に付けている。
思考力・判断力・表現力等の能力	●大学で学ぶ基盤となる資質・能力（言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等）を身に付けている。 ●生活の中から問題を発見するとともに生活者の視点で解決し、これを他者に説明、共有しようとする意欲がある。 ●持続可能な社会の実現に向けて、主体的に行動する意思決定能力や、家庭や地域の生活を創造する能力、実践的な態度を身に付けたいと考えている。
主体性・多様性・協働性	●国籍、性別や世代を超え、多様な立場や意見をもつ人々と協力しあって生活を改善し、持続可能な社会を目指して行動を起こしたいと考えている。 ●家庭生活のマネジメント能力を身に付けたいと考えている。 ●家政学の専門性を備えたプロフェSSIONALとして自立し、中学校・高等学校の家庭科教員や生活関連産業等で活躍したいと考えている。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：

よりよい生活をつくるためには

以下のキーワード例を参考にあなたの考えを述べてください。

（解答時間90分／文字数1,000字以内）

【小論文を考える際のキーワード例】

安全・安心、快適、健康、環境への配慮、持続可能性、食生活、衣生活、住生活、家庭生活、消費生活、男女共同参画社会、少子社会、高齢社会、共生社会、ライフキャリア、ライフステージ、ユニバーサルデザイン等

評価ポイント

1. 各自で設定した課題を適切にとらえることができる。
2. 課題とその解決策について実例を示しながら自分の考えを述べることができる。
3. 文章の構成力や表現力などを含めた基礎力があること。

活動アピール型

（アピール：7分／質疑応答：8分）

評価ポイント

1. 各自の活動の成果とそのプロセスを適切に述べることができる。
2. その成果から得た自分の気づきや振り返りについて述べることができる。
3. プレゼンテーションの構成力や表現力、人に伝える力があること。

活動アピール型（スポーツ特別選抜）

（アピール：8分／質疑応答：7分）

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

これまでの多様な学習成果や学びへの意欲、課外活動、社会的活動などを評価するとともに、本人の志望動機や適性が本学科の入学受入れの方針（アドミッション・ポリシー）と一致しているのかを評価します。

講義受講型

講義テーマ：

よりよい生活をつくるためには

（講義30分／レポート作成60分）

レポートに対する評価ポイント

1. 講義で提示された課題を適切にとらえることができる。
2. 課題に対する自分の興味関心について実例を示しながら述べるができる。
3. 文章の構成力や表現力などを含めた基礎力があること。

探究学習発表型

（発表：7分／質疑応答：8分）

評価ポイント

1. 各自の活動の成果とそのプロセスを適切に述べることができる。
2. その成果から得た自分の気づきや振り返りについて述べることができる。
3. プレゼンテーションの構成力や表現力、人に伝える力があること。

面接

家政学に関する基礎力（高校の家庭科の学習範囲）、家政学科での学修に対する意欲や態度、将来展望、自分の意見や考えを表現できる力などを総合的に評価します。

管理栄養士養成課程

■アドミッション・ポリシー

管理栄養士養成課程は、高度な知識と技能を持った管理栄養士の養成を目指している。
そのためには、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●高等学校等で習得するレベルの国語、数学、および英語の基礎的学力を有する。 ●高等学校等で習得した生物又は化学に関する知識を生かし、入学後に本学科のカリキュラムに沿って生物および化学の学習やこれらに関連する学習を継続できる基礎的学力を有する。
思考力・判断力・表現力等の能力	●健康・栄養・食に関する内容のみならず、さまざまな事象について考え、理解し、まとめることができ、これを他者に分かりやすく説明しようとする意欲を有する。
主体性・多様性・協働性	●健康・栄養・食に関する問題に関心があり、科学的な知識を習得しようという意欲を有する。 ●管理栄養士として活躍し、将来的には指導的な役割を担う意欲を有する。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：
あなたはどんな管理栄養士になりたいですか。そのために管理栄養士養成課程で学びたいことや行いたい活動について具体的に述べてください。特に、学習面で困難に直面したときどのように対応しますか。あなたのこれまでの経験をふまえて述べて下さい。
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

1. 自分の言葉で述べられていること。
(添削を受けたり、生成系AIなどを用いたりしていないこと)
2. 誤字、脱字がなく、表現力などを含めた基礎力があること。
3. 伝えたい内容が明確になっていること。

活動アピール型

(アピール:8分／質疑応答:5～10分)

評価ポイント

1. 自分の言葉で活動内容を適切に述べていること。
(添削を受けたり、生成系AIなどを用いたりしていないこと)
2. 資料等に誤字、脱字のないこと。
3. 論理的で、要点が簡潔にまとまっていること。
4. 質疑に対して明瞭かつ簡潔に回答できていること。

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 本学で学びたい・取り組みたいことが自分の言葉で明確に記載されていること。(生成系AI等を利用していないこと)
2. 本学科のアドミッション・ポリシーを理解していること。
3. 誤字、脱字がないこと。
4. 論理的に書かれていること。

講義受講型

講義テーマ：
健康・栄養・食に関する講義
(講義30分／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

1. 講義内容を理解していること。
2. 講義内容に対する自身の考えが論理的に表現されている。
3. 誤字、脱字がなく、表現力などを含めた基礎力があること。

探究学習発表型

(アピール:8分／質疑応答:5～10分)

評価ポイント

1. 設定したテーマについて、目的や背景が明確であること。
2. 探究学習における自身の取り組みに主体性が見られること。
3. 探究学習の成果が分かりやすく表現されていること。
4. 質疑に対して明瞭かつ簡潔に回答できていること。

面接

1. 志望動機が明確であること。
2. 入学したいという強い意志があること。
3. 合格後、入学までに学習等の課題があれば積極的に取り組む姿勢のあること。
4. 入学後も学習をしっかりと継続し、わからないところを放置しないと確約できること。
5. 将来、管理栄養士として社会に貢献する展望を持っていること。

社会福祉学科

■アドミッション・ポリシー

社会福祉学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求めている。

知識・技能	●高等学校で学んだ基礎的な知識や技能、読解力を備えた者。 ●人と社会に関心をもち、積極的に関わろうとする者。
思考力・判断力・表現力等の能力	●自分や家族、友人、社会が生活の中で直面している問題を発見し、その解決を探索しようとする者。 ●課題解決のために情報収集し、それを複眼的・論理的に分析する力を育むことのできる者。 ●学んだ知識や自分の考えを適切にまとめ、関係者へ発信・調整していくコミュニケーション力を育むことのできる者。
主体性・多様性・協働性	●自分を大切にでき、他者の価値観についても理解し尊重して、人と力を合わせて他者のために幸せな社会を実現したいと考える者。 ●社会福祉の価値と倫理を身に付けて、地域での活動や人々との関わりを通して幅広く社会貢献したいと考える者。 ●社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士等の国家資格を取得し、社会福祉等の専門職として活躍したいと考える者。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：
「社会福祉に関すること」
今日の日本社会における福祉課題の中から、特に関心を持っているもの
を一つ挙げ、それについて自分の考えを述べなさい。
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

- まとめるうえでのポイントは以下のとおりです。
1. 課題設定の理由
 2. 情報の整理
 3. 考察(気づきや学びなど)
 4. まとめ(目的に対して明確になったことから今後の展望)
- 以下の項目について、総合的に評価します。
1. 基礎的能力
 2. 問題発見力
 3. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える思考力)
 4. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)
 5. 社会福祉領域・資格の理解

活動アピール型

(アピール:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

- 高校時代に部活動、ボランティア活動などに打ち込んだことや、そこからの学びや成長したと思うこと、自分自身の強みなどについて自己アピールしてください。
- 以下の項目について、総合的に評価します。
1. 取り組みの姿勢
 2. 基礎的能力
 3. 問題発見力
 4. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える思考力)
 5. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：
1. 子どもの福祉に関すること
2. 介護におけるコミュニケーション
(講義30分(15分×2)／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

- ミニ講義のテーマとして、「子どもの福祉に関すること」と「介護におけるコミュニケーション」をそれぞれ15分ずつ受講して、興味があったテーマを1つ選択して、60分間でレポートを作成してください。文字数は800字～1000字です。
- まとめるうえでのポイントは以下のとおりです。
1. テーマ設定の理由
 2. 情報の整理
 3. 考察(気づきや学びなど)
 4. まとめ(目的に対して明確になったことから今後の展望)
- 以下の項目について、総合的に評価します。
1. 基礎的能力
 2. 問題発見力
 3. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える力)
 4. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)
 5. 社会福祉領域・資格の理解

探究学習発表型

(発表:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

- 高校時代に取り組んだ探究学習について発表してください。
- 以下の項目について、総合的に評価します。
1. 取り組みの姿勢
 2. 基礎的能力
 3. 問題発見力
 4. 複眼的思考力(物事に対して複数の視点から捉える思考力)
 5. 論理的思考力(筋道を立てて分析し合理的な結論を導く力)

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 基礎的能力
2. 志望動機
3. 学習・社会貢献への意欲
4. 社会福祉領域・資格の理解
5. 協働性や社会性

面接

1. 志望動機
2. コミュニケーション能力
3. 社会福祉領域・資格の理解
4. 学習・社会貢献への意欲
5. 自主性

健康スポーツ栄養学科

■アドミッション・ポリシー

健康スポーツ栄養学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●基礎学力として高校で履修するすべての科目の勉学に励んだ者。 ●自然科学や人文科学のみならず、教育学や部活動（課外活動）にも関心を持ち、自主的な活動が行える者。
思考力・判断力・表現力等の能力	●栄養学およびスポーツ科学の知識を身に付けたいと考える者。 ●身に付けた知識を活用して、指導ならびに教育を行いたいと考える者。 ●自らの考え・意見を論理的にまとめ、社会に発信する力を伸ばしたいと考える者。
主体性・多様性・協働性	●栄養と運動（スポーツ）を通して健康づくりに関する企画を立案し、実行したいと考える者。 ●栄養・運動（スポーツ）の両面から、共生社会（生徒・児童・アスリート・高齢者・傷病者・障がい者・災害時・他）に貢献したいと考える者。 ●栄養と運動（スポーツ）を通して、他の職種の人々とともに、国際社会に貢献したいと考える者。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：

自身の将来の夢（像）に向かって、本学科で学びたいことや挑戦したい活動について具体的に書いてください。また、その夢を達成するために必要なこと（決意・計画・工夫など）について、これまでの経験を交えて書いてください。

（解答時間90分／文字数1,000字以内）

評価ポイント

1. 自らがどのような内容に興味を持ったのか、なぜ興味を持ったのか、その興味を持った内容についてどのような方法で知識を深めて、将来に活かしていこうと考えているのかを評価します。
2. 本学に入学後どのようなことを学んでいきたいかを評価します。

活動アピール型

（アピール：5分／質疑応答：10分）

評価ポイント

1. 自らが取り組んできた内容に対して、なぜ取り組もうと思ったのか、その取り組んだ内容について、どのような方法で知識を深めたのか、今後どのように将来に活かしていこうと考えているのかを評価します。
2. 本学に入学後どのようなことを学んでいきたいかを評価します。

活動アピール型（スポーツ特別選抜）

（アピール：8分／質疑応答：7分）

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 本学科について広く関心を持っており、さらに深く学ぶ意欲を持っているかどうかを評価します。
2. 将来的なビジョンや夢など、学問に対する熱意があるかどうかを評価します。
3. 自分の学びたい栄養や運動分野への関心や意欲を評価します（特筆すべき活動や経験があればより評価します）。

講義受講型

講義テーマ：

スポーツ栄養に関する講義

（講義で紹介された内容を要約し、その内容から考えられる社会問題や身のまわりにある課題をどのように解決するかなど、自分の考えを700字以内で書いてもらいます。）

（講義30分／レポート作成60分）

レポートに対する評価ポイント

講義テーマに沿った内容か、論理的思考がされているか、自身の考えを表現できているか、および文章構成力の4つのポイントについて評価します。

探究学習発表型

（アピール：5分／質疑応答：10分）

評価ポイント

1. 自らが取り組んできた内容に対して、なぜ取り組もうと思ったのか、どのような仮説を立てたのか、どのような方法で検証したか、どのような結果が得られたのか、今度どのように将来に活かしていこうと考えているのかを評価します。
2. 本学に入学後どのようなことを学んでいきたいかを評価します。

面接

1. 面接に必要な説明能力・コミュニケーション能力を評価します。
2. 栄養（食事）や運動（スポーツ）・健康に広く関心を持っているかどうか、さらに深く学ぶ意欲を持っているかどうかを評価します。
3. 高校での活動について評価します。
4. 学科で4年間学ぶ上で必要な基礎能力・知識を評価します。

心理学科

■アドミッション・ポリシー

心理学科は、カリキュラム・ポリシーで定める教育内容を全うし、ディプロマ・ポリシーで定める基準に達する見込みがある者として、次のような人物を求める。

知識・技能	●人間の心理や行動に関心を持ち、客観的に探究することに関心のある人。 ●高等学校で習得するレベルの基礎的学力を身につけている人。
思考力・判断力・表現力等の能力	●物事を一面的に判断せず、論理的・多面的に考えようとする人。 ●自らの考えを積極的に表現すると同時に、他者の考えを柔軟に聞き取ることができる人。
主体性・多様性・協働性	●自ら課題を見出し、主体的に解決するための努力を惜しまない人。 ●社会のさまざまな立場の人とコミュニケーションを図ろうと努め、共感する力を持っている人。 ●他者と協働してさまざまな課題に取り組むことができる人。

学科独自課題のテーマおよび評価ポイント

小論文型

小論文テーマ：

「日常生活において興味深く思う人間の心理や行動」
(解答時間90分／文字数1,000字以内)

評価ポイント

1. 人間の心理や行動に広く関心を持っている。
2. 自らの考えや気持ちが論理的かつわかりやすい文章で表現されている。
3. 多面的な考え方ができている。

活動アピール型

(アピール:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 人間の心理や行動に関心をもっている。
2. 自らの考えや気持ちを論理的かつわかりやすく表現することができる。
3. 多面的な考え方ができている。

活動アピール型(スポーツ特別選抜)

(アピール:8分／質疑応答:7分)

評価ポイント

1. 高校時代の活動状況について分かりやすく発表できているか。
2. スポーツを通じて学んだことや身についたことを、具体例を挙げながら説明できているか。
3. スポーツを通じて得た経験を入学後の学生生活にどのように生かしていきたいかが述べられているか。

講義受講型

講義テーマ：

心理学に関する講義
(講義30分／レポート作成60分)

レポートに対する評価ポイント

1. 講義内容や求められたことを理解している。
2. 自らの考えや気持ちが論理的かつわかりやすい文章で表現されている。
3. 多面的な考え方ができている。

探究学習発表型

(発表:5分／質疑応答:10分)

評価ポイント

1. 人間の心理や行動に関心をもっている。
2. 自らの考えや気持ちを論理的かつわかりやすく表現することができる。
3. 他者と積極的にコミュニケーションを図る姿勢が表現されている。
4. 多面的な考え方ができている。

自己推薦書および面接の評価ポイント

自己推薦書

1. 文章が丁寧かつ論理的に書かれている。
2. テーマについての自らの考えが明確に記載されている。
3. 人間の心理や行動について学ぶ意欲が示されている。
4. 他者と積極的にコミュニケーションを図る姿勢が表現されている。
5. 自主性や主体性が発揮された具体的な出来事がアピールされている。

面接

1. 人間の心理や行動に関心を持っていることが明確であり、学ぶ意欲がある。
2. 自らの考えや気持ちを率直に表現できる。
3. 他者の考えを聞き取ろうとする姿勢がみられる。
4. 自主性や主体性がみられる。

受験にあたっての主な注意事項

■試験当日の注意事項

- ① 受験票を必ず携帯してください。
- ② 受験票に記載された「事前説明」開始時刻までに試験室に入室してください。
- ③ 試験室(控室)では、「受験票」に記載の「受験番号」のシールが貼られた席に着いてください。
- ④ 試験当日試験場内では、本学担当者の指示に従ってください。
- ⑤ 試験開始時刻までに遅刻した場合は、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
- ⑥ 事前説明時間中もしくは試験時間中に監督者が写真票と受験者の顔の確認を行います。本人確認のために、顔を上げるよう監督者が指示することや、マスクや眼鏡等を一時的に外すよう監督者が指示することがあります。

■試験時間中(小論文型・講義受講型)の注意事項

- ① 解答にあたっては「H、F、HB」の鉛筆、プラスチック製の消しゴムを使用してください。
- ② 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)・シャープペンシル(メモ用)・消しゴム・時計・眼鏡・ハンカチ・目薬・ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)です。これ以外の所持品を使用または置いている場合には、解答を一時中断させて試験終了まで預かることがあります。
- ③ 英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には監督者から裏返して着用してもらうなどの指示することがあります。
- ④ 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等は使用禁止です(携帯電話等を時計代わりに使用することも禁止です)。
- ⑤ アラームや時報機能のついた電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームや時報機能の設定を解除し、電源を切っておいてください。

■その他の注意事項

- ① 受験票や合格通知等の氏名については、出願登録の際に入力された文字を使用します。
- ② 合格通知等の送付については、出願登録の際に入力された住所を使用します。
- ③ 試験時間中に日常的な生活騒音等(監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、自転車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など)が発生した場合でも救済措置はありません。

不測の事態への対応について

自然災害(台風や地震など)、感染症の拡大(インフルエンザなど)等により、入学試験実施に影響を及ぼす事態が発生した場合は、本学ホームページにて随時、対応をお知らせします。

入学試験受験上の配慮および 修学上の支援について

障がいや心身の病気等により、入学試験受験上の配慮および入学後、授業等での支援を希望される方はご相談ください。

【入学試験受験上の配慮】 入試広報部 (TEL) 078-737-2329 (e-mail) info@kobe-wu.ac.jp

【授業等での支援】 学生支援センター (TEL) 078-303-5163 (e-mail) p-support@yg.kobe-wu.ac.jp

学部・学科		志願者	受験者	合格者
文学部	日本語日本文学科	5	5	5
	英語英米文学科	3	3	3
	国際教養学科	6	6	5
	史学科	5	5	5
教育学部	教育学科	15	15	15

学部・学科		志願者	受験者	合格者
家政学部	家政学科	4	4	4
	管理栄養士養成課程	26	26	26
健康福祉学部	社会福祉学科	7	6	6
	健康スポーツ栄養学科	10	10	10
心理学部	心理学科	17	17	16

Q&A

インターネット出願について

- Q.** 出願手続はインターネットのみで完了するのですか。
- A.** インターネットのみでは出願手続は完了しません。出願登録完了後、必要書類を出願期間内に必ず「簡易書留速達」で郵送してください。

- Q.** 出願内容に間違いがありました。どうしたらいいですか？
- A.** 入学検定料支払い後の志望学科、入試方式等の変更は認めません。間違いのないよう登録時によく確認してください。クレジットカードの場合は、出願登録完了と同時に支払いも完了するため、特に注意してください。
※引越等により登録済みの住所・氏名・電話番号に変更が生じた場合は入試広報課(☎078-737-2329)までご連絡ください。

総合型選抜について

- Q.** 小論文型・講義受講型のテーマはどこで確認できますか
- A.** 学科により実施内容が異なりますので、志望学科のページをご確認ください。
なお、テーマは前期・中期・後期ともに共通です。

- Q.** 他大学との併願受験はできますか？
- A.** 他大学との併願受験は可能です。ただし、本学に合格した場合は必ず入学していただきます。

- Q.** 総合型選抜の出願条件として全体の学習成績の状況(評定平均値)の基準はありますか？
- A.** 本学の総合型選抜では、全体の学習成績の状況(評定平均値)の基準を設けておりません。

- Q.** 受験票はいつ確認できますか
- A.** 必要書類の受理、入学検定料の入金が確認されると数日後に「受験票ダウンロード案内メール」が届きます。試験当日はダウンロードしたPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷した受験票を持参してください(携帯電話やスマートフォン等の提示では受験できません)。試験日の2日前までにメールが届かない場合は入試広報課(078-737-2329)までご連絡ください。

- Q.** 2回目以降出願する場合、書類の郵送は必要ですか？
- A.** 調査書や自己推薦書などの書類は、すべての入試において1回のみで結構です。入試ごとに新たに郵送する必要はありません。

- Q.** 合格発表はどのように行われますか？
- A.** 合格発表の方法は次の2種類があります。
●WEB上で「合格」を確認できます。
●合格者には合格発表日までに到着するように速達郵便で通知します。学内掲示は行いません。

出願手続(インターネット出願)

出願手続の流れは次のとおりです。入力手順や入学検定料支払い方法等の詳細は、インターネット出願システム上の説明を参照してください。



STEP1

顔写真データ・書類を準備

顔写真データ (JPEGファイル) (出願時にアップロード)	出願登録を行う際、顔写真データのアップロードが必要です。 出願登録前に写真店、デジタルカメラ、スマートフォン等で撮影し、データを準備してください。 ●最近3か月以内に撮影したもの ●無帽、上半身正面、無背景(白・青・グレーを基調とする無地の背景) ●可能な限り私服(顔写真は入学後の学生証にも使用します) ●データ形式はJPEG(ファイル拡張子は.jpg)、サイズは3MB以下 ※注意 ・個人が特定しづらいものは使用できません。 ・壁に近づきすぎると、影が濃く出て輪郭が分からなくなる恐れがあります。 ・フラッシュを使用すると顔全体が白くなりすぎ、陰影がなくなる場合があります。
調査書(郵送)	文部科学省が定める様式により、出身学校長が出願時に作成し厳封したもの。
自己推薦書(郵送)	本学ホームページからダウンロードが可能です。 (本学ホームページ→入試情報サイト→書類ダウンロード・印刷) ※本冊子巻末にもあります。

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows : Microsoft Edge(最新バージョン) Google Chrome(最新バージョン) Firefox(最新バージョン) MacOS : Safari(最新バージョン)
スマートフォン タブレット	Android : 12.0以上(Android Chrome最新バージョン) iOS : 15.0以上(Safari最新バージョン)

※ブラウザの設定について

どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。

- ・JavaScriptを有効にする。
- ・Cookieを有効にする。

※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

※メールアドレスについて

ユーザー登録の際、メールアドレスの入力が必要です。フリーメール(GmailやYahoo!メールなど)や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン(@*****. ***.jp、@postanet.jp)を受信指定してください。

出願登録完了時・入学検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

STEP2

アカウント作成、出願登録を行う

■アカウント作成

下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

- ①神戸女子大学ホームページにアクセス。
- ②「インターネット出願」をクリックして出願ページを開きます。
<https://nyushi.kobe-wu.ac.jp/exam/2026/net/>
- ③Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
- ④利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードなど必要項目を入力して「登録」ボタンをクリック。
- ⑤入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
- ⑥仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。
- ⑦ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

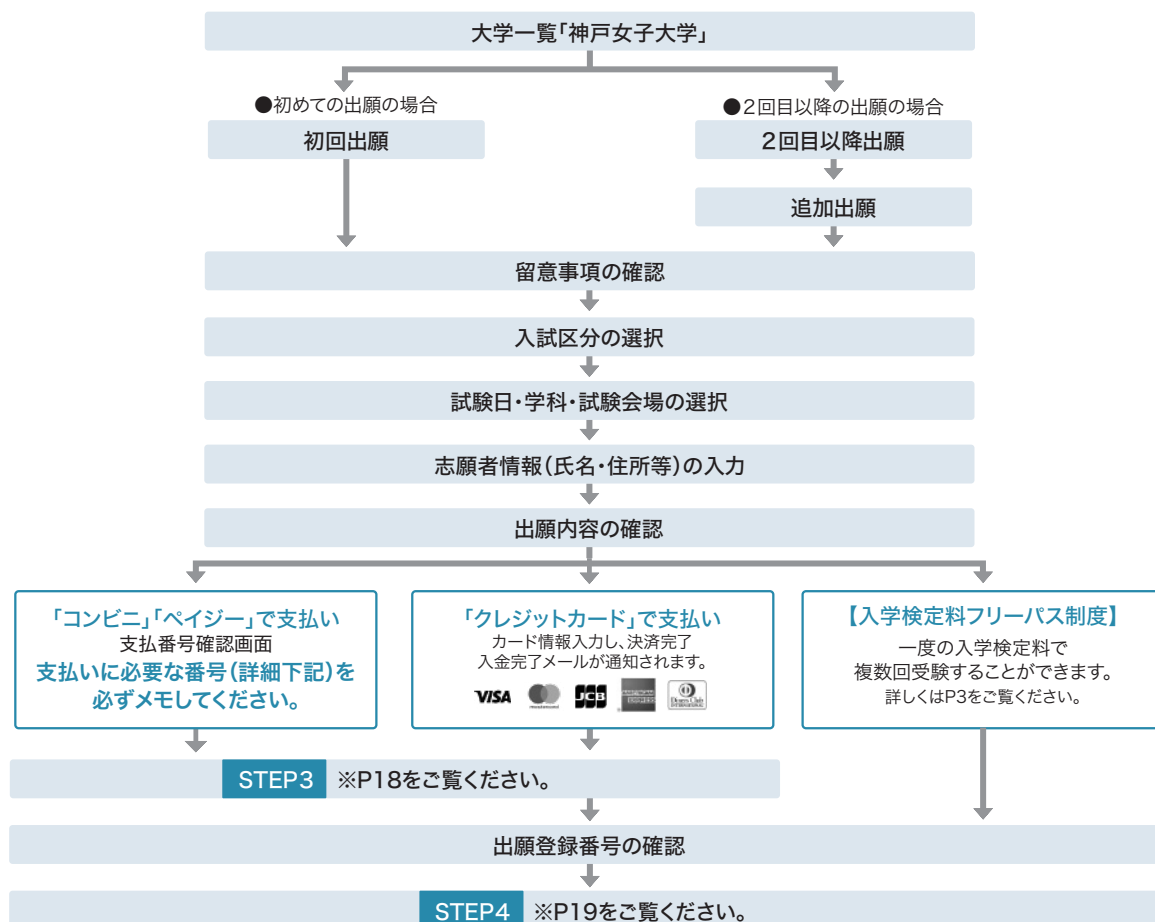


インターネット
出願サイトはこちら
(サイトは9月公開予定です)

ログイン 下記手順に従ってログインし、お気に入り学校の登録をしてください。

- ①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。
- ②「学校一覧」から「神戸女子大学」を検索してください。

出願登録 「出願登録」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



POINT①

志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容(特に生年月日・電話番号・住所)に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

POINT②

支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認画面に**支払いに必要な番号**が表示されます。STEP3の支払い時に必要ですので**必ずメモしてください。**

POINT③

出願登録番号は**必ずメモしてください。**

年内入試

年明け入試

入学検定料

入学検定料は、35,000円です。

納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還できませんのでご注意ください。

※一度の入学検定料で複数回受験することができます。詳しくはP3をご覧ください。

入学検定料のお支払い期限について

出願申込み完了後、**出願締切最終日の23時59分までに**入学検定料を支払ってください。

検定料納入手数料

入学検定料の他に、検定料納入手数料が別途必要となります。

※納入する入学検定料や支払い方法、消費税率の変動によって異なりますので、出願登録時にご確認ください。

STEP3

入学検定料を支払う

コンビニ・クレジットカードでの 入学検定料支払い方法

コンビニ(セブン-イレブン・ローソン・ミニストップ・ファミリーマート・セイコーマート・デイリーヤマザキ)、クレジットカード、金融機関ATM、ネットバンキングを利用して24時間いつでも支払いが可能です。

お支払い

お支払いは、以下のいずれかの方法で行ってください。

**支払い後の申込内容、納入金額の変更はできません。
また、入学検定料は原則返金できませんのでご注意ください。**

万が一、間違いに気づいた場合は、
下の「困ったときのFAQ」を参照してください。

コンビニエンスストア (30万円未満のお支払い)

セブンイレブン



ローソン
ミニストップ
(Loppi)



ファミリーマート
(マルチコピー機)



セイコーマート



デイリーヤマザキ



お支払いになるコンビニによって操作方法が異なりますので、「学校一覧」から「神戸女子大学」を検索し、「はじめに」ページにある「入学検定料のお支払方法について」を参照の上、必要な情報のメモ等をし、支払い期限までに入学検定料を支払ってください。

クレジットカード



本人確認のため、クレジットカードに記載されている情報を入力しますので、出願前にクレジットカードを準備してください。
支払い方法は一括払いのみです。
クレジットカードの利用限度額を確認した上で利用してください。

Pay-easy(金融機関ATM)



ペイジー対応の銀行ATMを利用

料金払込(ペイジー)を選択
(銀行ATMによってメニュー名称が異なります。上記はゆうちょ銀行の例。)

収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力

支払い方法を選択(現金またはキャッシュカード)して入学検定料を支払う

Pay-easy(ネットバンキング)

収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し入学検定料を支払ってください。

お支払い可能なコンビニエンスストア・金融機関は変更する場合があります。詳しくはWEBサイトをご確認ください。

困ったときのFAQ

Q1. 出願登録内容を確認したいのですが。

Post@netへログインし「出願内容一覧」より、神戸女子大学の「出願内容を確認」を選択することで確認できます。

Q2. 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。

〈例〉高木→高木 山崎→山崎 (ローマ数字)Ⅲ→3

Q3. 登録時のメールアドレスを忘れてしまいました。

メールアドレスを忘れた場合、個人情報保護の観点から、電話やメールなどでアカウント情報をお伝えすることができません。普段お使いのメールアドレスの登録いただくことを推奨します。

Q4. コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

Post@netへログインし「出願内容一覧」より神戸女子大学の「出願内容を確認」を選択すると、支払番号の確認画面についても再表示できます。

なお、支払期限を過ぎると、登録した内容での入学検定料のお支払いができなくなります。

※こちらに載っていない疑問点などは、インターネット出願サイト内のFAQを参照してください。

STEP4

出願書類を郵送する

書類準備 下記手順に従って封筒貼付用宛名シートを印刷してください。

- ①Post@netへログインし「**出願内容一覧**」より神戸女子大学の「**出願内容を確認**」を選択し「**封筒貼付用宛名シートダウンロード**」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルを**ページの拡大・縮小はせず**に**A4**で印刷してください。
- ③調査書などの必要書類を封入して郵便局窓口から郵送してください。
封筒貼付用宛名シートの出力ができない場合は、直接封筒に記入して下さい。郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を**簡易書留・速達**で郵送して下さい。

送付先
〒654-8585
神戸市須磨区東須磨青山2-1

神戸女子大学
入試広報課 行

入試出願書類在中

STEP5

受験票を印刷する

受験票準備 下記手順に従って受験票を印刷してください。

必要書類の受理、入学検定料の入金が確認されると数日後に「受験票ダウンロード案内メール」が届きます。

- ①Post@netへログインし「**出願内容一覧**」より神戸女子大学の「**出願内容を確認**」を選択し「**受験票ダウンロード**」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。
- ②①のPDFファイルを**ページの拡大・縮小はせず**に**A4**で印刷してください。
- ③**試験当日に必ず受験票を持参してください。**

※試験日の2日前までにメールが届かない場合は、**入試広報課**（☎078-737-2329）までご連絡ください。

合否結果を照会する

合否結果照会 下記手順に従って合否結果を確認してください。

- ①Post@netへログインし「**出願内容一覧**」より神戸女子大学の「**合否結果照会**」を選択します。
受験内容を確認し間違いなければ「**はい**」をクリックして、合否結果を確認してください。
- ②合格者には別途「合格通知」を郵送します（不合格者には郵送しません）。
合格発表日を過ぎても書類が届かない場合は**入試広報課**（☎078-737-2329）までご連絡ください。

合否結果照会可能期間

（合格通知発送日の翌日以降に確認することができます。）

入試名称	合格発表日	合格発送通知日	閲覧可能期間
総合型選抜前期	2025年10月12日(日)	2025年10月10日(金)	2025年10月11日(土)～10月17日(金)
総合型選抜中期	2025年12月7日(日)	2025年12月5日(金)	2025年12月6日(土)～12月12日(金)
総合型選抜後期	2026年3月15日(日)	2026年3月13日(金)	2026年3月14日(土)～3月20日(金)

学納金

2026年4月 入学生用

【入学初年度 納入金】

(単位:円)

学部・学科		文学部	教育学部	家政学部		健康福祉学部		看護学部	心理学部
費 用	学納金	日本語日本文学科 英語英米文学科 国際教養学科 史学	教育学科	家政学科	管理栄養士 養成課程	社会福祉学科	健康スポーツ 栄養学科	看護学科	心理学科
		入学金(初年度のみ)	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000
	授業料	850,000	850,000	850,000	850,000	850,000	850,000	1,000,000	850,000
	教育・施設充実費	220,000	290,000	330,000	370,000	290,000	350,000	600,000	290,000
	学友会費(年額/委託徴収)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	教育後援会費(4年分/委託徴収)	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
	入学初年度納入金合計	1,305,000	1,375,000	1,415,000	1,455,000	1,375,000	1,435,000	1,835,000	1,375,000
内 訳	入学手続時納入金(注)	735,000	770,000	790,000	810,000	770,000	800,000	1,000,000	770,000
	入学半年後納入金	570,000	605,000	625,000	645,000	605,000	635,000	835,000	605,000

(注)入試種別により、入学1次手続として入学金のみを先行して納付し、入学手続期間に残額を納付することがあります。

【2～4年次年度毎 納入金】

(単位:円)

学部・学科		文学部	教育学部	家政学部		健康福祉学部		看護学部	心理学部
費 用	学納金等(毎年度)	日本語日本文学科 英語英米文学科 国際教養学科 史学	教育学科	家政学科	管理栄養士 養成課程	社会福祉学科	健康スポーツ 栄養学科	看護学科	心理学科
		1,115,000	1,195,000	1,245,000	1,295,000	1,225,000	1,265,000	1,705,000	1,195,000
	同窓会終身会費 (卒業年次/委託徴収)	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000

【学外実習費〈必須〉全員参加の学外実習費】

(単位:円)

学部・学科		文学部	教育学部	家政学部		健康福祉学部		看護学部	心理学部
費 用	学納金等(毎年度)	日本語日本文学科 英語英米文学科 国際教養学科 史学	教育学科	家政学科	管理栄養士 養成課程	社会福祉学科	健康スポーツ 栄養学科	看護学科	心理学科
		1,115,000	1,195,000	1,245,000	1,295,000	1,225,000	1,265,000	1,705,000	1,195,000
	同窓会終身会費 (卒業年次/委託徴収)	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000

【学外実習費〈選択〉免許、資格取得に必要な学外実習費】

学部・学科		文学部	教育学部	家政学部		健康福祉学部		看護学部	心理学部
費 用	学納金等(毎年度)	日本語日本文学科 英語英米文学科 国際教養学科 史学	教育学科	家政学科	管理栄養士 養成課程	社会福祉学科	健康スポーツ 栄養学科	看護学科	心理学科
		1,115,000	1,195,000	1,245,000	1,295,000	1,225,000	1,265,000	1,705,000	1,195,000
	同窓会終身会費 (卒業年次/委託徴収)	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000

(注1)実習委託先への「実習委託費」の支払いがある場合は、「5,000円/週」を基本額とし別途徴収します。
(注2)「ソーシャルワーク実習Ⅲ」又は「介護福祉実習Ⅰ(老人保健施設)」若しくは「介護福祉実習Ⅲ(老人福祉施設)」の履修者については、「社会福祉士実習」の実習費は50,000円とします。
(注3)実習年度毎、実習委託先から「実習委託費」の請求がある場合、請求金額を別途徴収します。

学納金納入にあたって

- 授業料、教育・施設充実費、学外実習費は、物価の変動により増額することがあります。在学中に増額された場合は、新たに定められた金額を納入していただくことになります。
- 授業料、教育・施設充実費は前期・後期に分けて、4および9月にそれぞれ納入していただきます。
- 学外実習費は、実習前に納入していただきます。
- この他に、教材費等の実費を別途徴収することがあります。
- 神戸女子短期大学を卒業し神戸女子大学に入学する者、神戸女子大学卒業後再入学する者は、入学金を半額とします。

入学金免除制度について

建学の精神や教育理念を深く理解し、本学の伝統を継承する卒業生の子女、親族を本学ファミリーとして位置付け、優遇措置として入学金を免除する制度です。

制度の概要 (1)対 象 者:4親等以内の親族(祖母や母・姉妹・双子・叔母・従姉妹)に本学園*の卒業生もしくは在学生がいる者(双子での入学を含む)で神戸女子大学の入試を受験し合格した者
※本学園とは…神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸女子大学瀬戸短期大学を指します。

(2)免 除 額:入学金相当(20万円)

(3)時 期:2026年度入学者～

(4)申請方法:「親族情報記入票」(本学所定用紙)を記入の上、出願書類送付時に郵送してください。

(5)免除方法:合格発表の際、入学金を差し引いた学納金振込依頼書を送付

注意:姉妹が同時に本学に入学する場合の入学金は1名を除き免除する。なお、本学の他の免除との重複はできない。

総合型選抜 自己推薦書

年 月 日

フリガナ			生年月日	昭和 平成 (年号を○で囲んでください)	年	月	日生
志願者氏名							
出身高校名	府 県 立 市 私 立	高等学校 中等教育学校	科	卒業 (見込) 年月	平成 令和 (年号を○で 囲んでください)	年	月 卒業 (見込)
志望学部 学科・課程	神 戸 女 子 大 学		学部			学科 課程	

自己推薦文

自分のアピールしたいことを3つ以内で箇条書きで記入してください。(資格・活動・資質・能力・適性・性格など)

1.

2.

3.

志望学科のアドミッション・ポリシーを理解したうえで、本学で学びたい・取り組みたいと思うことを記入してください。

その他アピールしたいことがあれば自由に記入してください。

※黒のペン又はボールペンを使用し、自筆で記入してください。

活動アピール型・活動アピール型(スポーツ特別選抜)・
探究学習発表型で受験の方は裏面も記入してください。

切り取り線

活動アピール型・活動アピール型(スポーツ特別選抜)・探究学習発表型で受験の方へ
当てはまるものに○を付けてください。

学科独自課題	活動アピール型	・	活動アピール型 (スポーツ特別選抜)	・	探究学習発表型
当日持参物	あり ・ なし				
持参物詳細	Microsoft PowerPoint等の データファイル	・	紙媒体の資料	・	その他

[データファイルについて]
・発表にデータファイルを用いる場合は、Microsoft PowerPointまたはPDFで作成し、USBメモリに保存の上、試験会場に当日持参してください。万一の場合に備えて、A4サイズに印刷したものを3部ご用意ください。
・使用可能なPCはWindows11、コネクタはUSB Type-Aに限ります。

上記で「その他」に○を付けた方は持参物を下記にご記入ください

※記入された物品について、本学から問い合わせをさせていただく場合があります。
※発表方法によっては対応できないことがありますのでご了承ください。

MEMO

オープンキャンパス 須磨キャンパス・ポートアイランドキャンパス 同時開催

5/10(土) 6/22(日) 7/20(日) 8/9(土) 8/10(日)
8/24(日) 9/14(日) 12/21(日) 3/15(日)

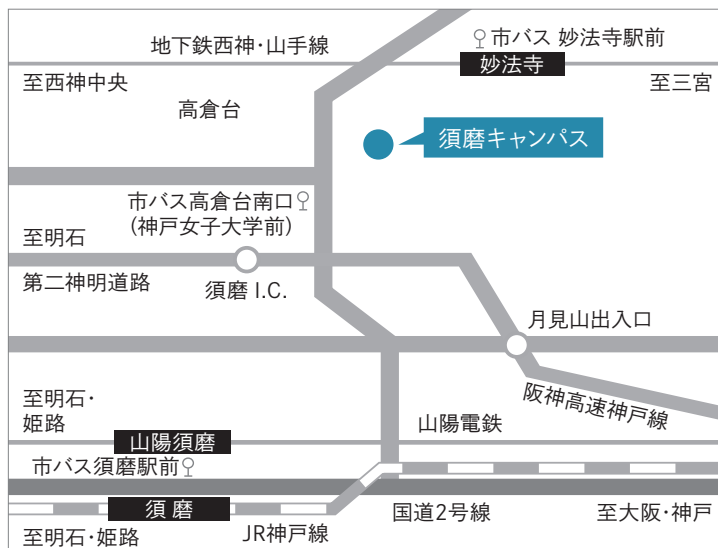
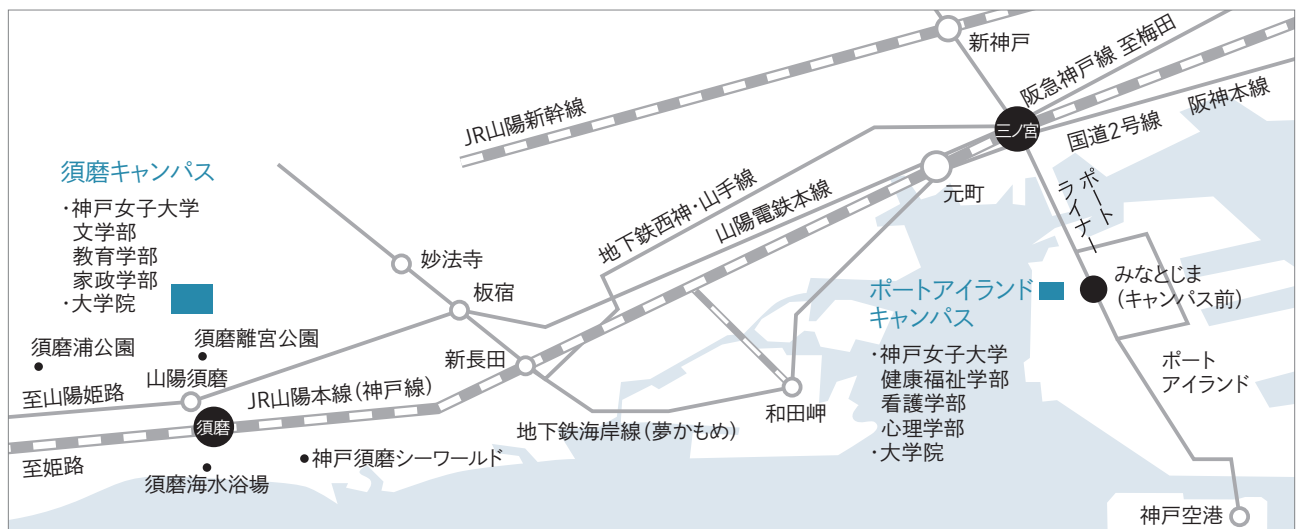
詳しくはこちら



プログラム

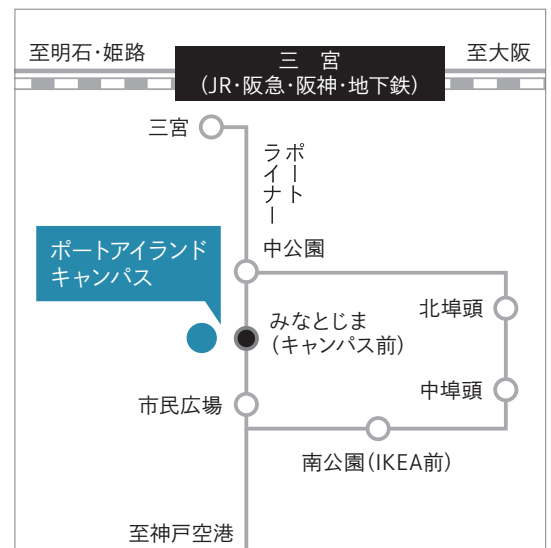
学校紹介／学科紹介／体験授業／入試概要説明／各種相談コーナー
学生・教員との相談コーナー／入試相談コーナー／学科展示・体験コーナー etc

アクセス



須磨キャンパス

- 須磨駅から 市バス⑤「妙法寺駅前行き」、⑦「多井畑厄神行き」、⑦「北須磨団地行き」約15分。
高倉台南口(神戸女子大学前)下車。徒歩約3分
- 妙法寺駅から 市バス ⑤「須磨一の谷行き」約15分。
高倉台南口(神戸女子大学前)下車 徒歩約3分



ポートアイランドキャンパス

- ポートライナーみなとじま(キャンパス前)駅下車。西へ徒歩約5分

Information



Webマガジン「シンジョマグ」

高校生向けオウンドメディアサイト。
学内外の様々な取り組みを掲載中
<https://nyushi.kobe-wu.ac.jp/mag/>



Career Palette

キャリア紹介サイト「キャリアパレット」

学生が個々のキャリア構築に向けて、
様々な職業や進路を紹介するWebサイト
<https://career-palette.kobe-wu.ac.jp/>



Shinjo Lab

教員・研究情報サイト「Shinjo Lab」

本学教員のプロフィールや
研究業績などを紹介するWebサイト
<https://shinjo-lab.kobe-wu.ac.jp/>



オフィシャルInstagram

https://www.instagram.com/shinjo_univPR/





神戸女子大学
KOBE WOMEN'S UNIVERSITY

須磨キャンパス

文学部／教育学部／家政学部／大学院
〒654-8585 神戸市須磨区東須磨青山 2-1

ポートアイランド
キャンパス

健康福祉学部／看護学部／心理学部／大学院
〒650-0046 神戸市中央区港島中町 4-7-2

三宮キャンパス

神戸女子大学 教育センター
〒654-0004 神戸市中央区中山手通 2-23-1

ホットライン

Tel.078-737-2329 (入試広報課直通)
<https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/>